

京 図

きょうと



京都市図書館情報誌

関西から



本で広がる世界 本でふくらむ夢

平成29年2月発行

ものがたり



<特集>

0歳からの 絵本

赤ちゃんとは絵本の
素敵な出会いの
ために



乳幼児保護者用読者ノート

目次

- 2 3 特集 0歳からの絵本
- 4 連載 ご存じですか？ 使って便利な京都市図書館
- 5 連載 図書館の本棚から司書がすすめるこの1冊
- 6 図書館の特色紹介 中央図書館
- 7 図書館小特集 レファレンスこぼれ話
- 8 利用者の声 おもしろかった本

あなたの好奇心に応える

vol.43

0歳からの絵本

～赤ちゃん絵本の素敵な出会いのために～

京都市図書館では赤ちゃん絵本の素敵な出会いを願い、様々な事業に取り組んでいます。平成28年6月からは赤ちゃん絵本と保護者が絵本を介してふれあう「京都版ブックスタート事業」が始まり、図書館も事業に協力しています。今回は赤ちゃん絵本の関わり方について特集します。



大切なのは、赤ちゃん絵本と心を通わせること

赤ちゃん絵本と向き合い、赤ちゃんの発する“ことば”に耳を傾け、自然の中で遊び、歌い、ことばの響きやリズムを楽しみましょう。



Q 赤ちゃんはどんな遊びが好きなのですか？

A 京都市図書館では赤ちゃんのために全館で行事を行っています。絵本の読み聞かせやわらべうた、ふれあい遊びなど、耳からだけでなく全身を使って、保護者の方と一緒に楽しむことができます。各図書館で様々な取り組みを行っていますので、館内のポスターやホームページ(<http://www2.kyotocitylib.jp/>)をチェックしてみてください。



伏見中央図書館
「赤ちゃん絵本こんにちは」の様子

京都市図書館の赤ちゃん行事

(平成29年2月現在)

中央図書館(中京区) ☎802-3133	第1・3木曜日 (祝日は除く)	南図書館(南区) ☎691-6888	第3木曜日
右京中央図書館(右京区) ☎871-5336	毎週月曜日 (祝日は除く)	吉祥院図書館(南区) ☎681-1281	第3・最終月曜日
伏見中央図書館(伏見区) ☎622-6700	第1・2・3木曜日	久世ふれあいセンター図書館(南区) ☎931-0035	毎週月曜日
醍醐中央図書館(伏見区) ☎575-2584	第2水曜日	西京図書館(西京区) ☎392-5558	第4金曜日
北図書館(北区) ☎492-8810	第1月曜日 (祝日の場合は日程変更)	洛西図書館(西京区) ☎333-0577	第4月曜日
左京図書館(左京区) ☎722-4032	毎週木曜日	向島図書館(伏見区) ☎622-7001	第2金曜日
岩倉図書館(左京区) ☎702-8510	第2・4金曜日	醍醐図書館(伏見区) ☎572-0700	月1回・金曜日
東山図書館(東山区) ☎541-5455	第2木曜日 (祝日の場合は日程変更)	久我のもり図書館(伏見区) ☎934-2306	第2金曜日
山科図書館(山科区) ☎581-0503	第1・3月曜日	こどもみらい館 子育て図書館(中京区) ☎254-8181	第3金曜日
下京図書館(下京区) ☎351-8196	第2木曜日		

※日程が変更になる場合もありますので、お出かけ前にご確認ください。



赤ちゃんに話しかけましょう

赤ちゃんはまわりから話しかけられることで、言葉を自分のものにしていきます。
 赤ちゃん絵本は、その延長線上にあります。赤ちゃんが絵本をよろこんだら、
 コミュニケーションの道具として親子で楽しむのもよいでしょう。
 絵本に親しめなかったからといって、何も心配することはありません。



Q どんな絵本を選べば良いですか？

A 京都市図書館では、ブックリスト「本のもり」コーナー、ブックスタートコーナーを設置し、おすすめの絵本をたくさん並べています。絵本選びの参考にしてください。

本のもりコーナー

子どもに読んでもらいたい本の中で、図書館や書店において入手できるものを中心に、各年代別に30冊ずつ選んだコーナーです。ブックリスト「本のもり」を作成していますので、ご活用ください。



中央図書館

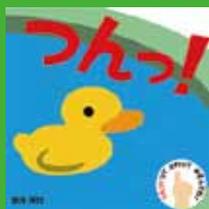
ブックスタートコーナー

赤ちゃんと保護者が絵本を介してふれあう、「京都版ブックスタート事業」で、保健センターの8か月健診の際に手渡される絵本を、いつでも手に取ってご覧いただけるコーナーです。



山科図書館

司書がすすめる赤ちゃん行事で人気の絵本



『つんっ!』
 新井 洋行 / 作
 ほるぷ出版

赤ちゃんにページをさわってもらい楽しむ絵本です。



『あかちゃんたいそう』
 鈴木 まもる / 作
 小峰書店

赤ちゃんと一緒にふれあい遊びができる本です。



『ぴょーん』
 まつおか たつひで / 作・絵
 ポプラ社

赤ちゃんと一緒にぴょーん! 盛り上がります。



『いないないばあ』
 松谷 みよ子 / 文
 瀬川 康男 / 絵
 童心社

赤ちゃんたちを笑顔にしてくれる、みんな大好きな定番絵本です。

乳幼児保護者用読書ノート



お子さんに初めて読んであげた本や、その時々で好きだった本等、お子さんの成長に合わせて読書の記録を書き込める「乳幼児保護者用読書ノート」を作成し、全館で配布しています。ぜひご利用ください。



Q 絵本を読んでも全然聞いてくれません。どうしたらいいですか？

A 無理に聞かせる必要はありません。赤ちゃんは、みんなが話しかけてくれるのがうれしいのです。興味をしめさなくても大丈夫!もう少し大きくなって、まわりの事が少しずつ分かるようになってきたら、そのときにはどうぞ絵本をよんであげてください。

いっしょに読むととってもたのしい!

子ども読書の日記念事業(4月は子ども読書月間です!)

京都市図書館では、毎年4月23日の「子ども読書の日」を中心とした期間に、子どもたちの読書活動を推進するためのさまざまな事業を行っています。平成29年度は、4月1日(土)から30日(日)まで期間を拡大。赤ちゃん絵本と音楽のコラボレーション事業等を予定しています。赤ちゃんと一緒にぜひご参加ください!

※記念事業の詳細は、図書館ホームページや各図書館等で配布するチラシをご覧ください。



ご存知
ですか？

使って便利♪京都市図書館

その6



【図書館の本は、本に貼ってあるシールの数字（分類番号）順に並んでいる】

このルール。図書館を利用したことがある方なら、多くの方が“なんとなく”は知っていることではないでしょうか。

「でも、どんな法則で並んでいるのか、専門的でわからない」

「書店とは並び方が違って不便！ 書店の方が見つけやすいわ」
そんな声を聞くこともあります。



図書館によってシールの形態が違います。
分類番号とは、赤い丸で囲った部分です。

図書館での並び方、書店での並び方は、それぞれに理由があります。

書店では、旬の本を目に留まりやすい場所に配置することで、多くの方に本を買っていただきたい。また売れた本、残った本をスムーズに管理することで、お客さんが求める本を的確に揃えたい。そんな視点で整理されているのではないのでしょうか。

しかし図書館は、目的が違います。話題の本だけではなく、過去に出版された信頼のおける情報が掲載された本を必要とする方のためにも、出来るだけ長く保存し、利用いただけるようにする。そのためには、恒常的に使えるルールに則って整理する必要があります。

新しい本がどんどんと入れ替わり、常に様変わりをしていく書店とは、本を整理するために求められる基準が違うのです。



また書店では、客層に合わせて購買意欲を向上させるような工夫を店舗ごとにされているため、行く先々の書店で違った配列になることも多くあります。しかし図書館では、全国のほとんどの図書館が同じルールで本を整理しているので、どこの図書館でも迷わずに本が探せる利点があります。

そう言われると、「図書館の配列を覚えてみようかな？」そんな風に思われませんか？

京都市図書館でも採用している『日本十進分類法(NDC)』は、同じテーマの本は同じ分類になり、似たテーマの本は近くの分類に整理されるように決まっているので、目的の本の近くを探せば関連する本が見つけれられるようになっていきます。何番の数字が何の分類か、いきなりそこまで覚えていただく必要はありません。本を探す時に、ちょっと分類番号にも注目してみる。そうすることで、図書館利用上級者への一歩が踏み出せます！

● これであなたも図書館利用上級者！ 分類の豆知識 ●

「最近、体調がすぐれないな。病院に行くほどにも思えないけど…」

まずは本で調べてみようかな。病気だから<医学>。医学の分類番号は490番台だ！

でも、ちょっと待ってください。実は598番が<家庭衛生>という分類になり、『家庭の医学』など家庭でできる応急的な治療や、症状別の事典など、病気の始めに読んでいただくのに適した本は、こちらの番号になるのです。

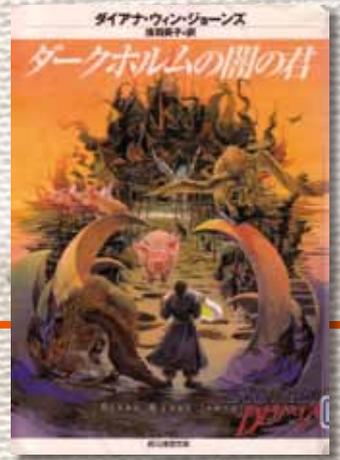
590番台は<家政学、生活科学>という分類で、料理や手芸、お掃除の方法、育児やしつけなど、家庭生活に密着した本が並んでいます。そう考えると『家庭の医学』がこの棚にあることも納得いただけるのではないのでしょうか。

図書館の本棚から

司書がすすめる

この

1冊



ダイアナ・ウィン・ジョーンズ／著
浅羽 英子／訳
創元推理文庫(東京創元社)

『ダークホルムの闇の君』

数々のファンタジーを世に送り出した“ファンタジーの女王”ダイアナ・ウィン・ジョーンズ。その著作の中でも、ファンタジー好きの司書がおすすめる、太鼓判の一冊です。

魔法が実在する国でRPG*のような冒険ができるツアーがあったら、行ってみたいと思いませんか。仲間とパーティを組み、ピンチを切り抜け悪を倒す。スリリングな体験満載だけど、身の安全は保証付き。別世界からきたチェズニー氏は、魔法世界を脅して契約を交わし、このツアーを開始させ大成功を収めます。

しかしツアー客が延々やってくることで、振り回され、疲弊してしまったのが魔法世界の人々です。ツアーの日程どおり、敵役となって襲い掛かり（もちろん適度なところで負けてあげます）、導き、時に惑わし（魔女という設定で変な衣装を身に着けます）、悪の大王「闇の君」にもなりきらねばなりません（普段は気のいい普通の人ですが…）。

苦難の中「闇の君」に指名されたのが、変わり者の魔術師・ダークでした。ダークの妻、一男一女と五グリフィンの家族中を巻き込んだ大騒動は、そうして幕を開けます。

ダークの子どもたちは、人間の子もグリフィンの子もとても個性的です。彼らは団結し、それぞれの得意分野を生かして父親を助けようとします。しかし物語が進むにつれて、事態は渾沌を極め、登場人物が入り乱れて大混乱に。家族もバラバラになりかけますが、物語はぐんぐんと速度を上げながら伏線を回収し、みんなの笑顔あふれるハッピーエンドにたどり着きます。読み応えがあり、見事な結末には爽快感さえ覚えます。

楽しいファンタジーをお探しでしたら、ぜひ手に取ってください。(N)

*脚注

ロールプレイングゲーム。コンピュータゲームの一形式。操作者がゲーム中の一人の登場人物の役割を演じて、ゲームを進める。(オンラインデータベース JapanKnowledge Lib「情報・知識 imidas2016」より)

中央図書館の ココがスゴい! その1

親子の大切な時間を 児童図書室で…



京都市図書館で最多の児童書を所蔵し、その保存にも力を入れています。また、他の図書室から独立しているため、気兼ねなく保護者が子どもに読み聞かせるなど、ゆったりと絵本や児童書を楽しむことができます。

また、隣接保育園児にストーリーテリング（物語を覚えて語る）や詩の朗読などを毎週行っています。

その他にも、「赤ちゃん絵本の会 おひざにだっこ」や「おたのしみ会」など、職員が中心となって、楽しい行事を行っています。

中央図書館の ココがスゴい! その2

充実の レファレンスサービス —あなたの“知りたい”を 手助けします—



図書館の資料やデータベースを用いて、必要とされる情報や資料を探すためのお手伝いをいたします。レファレンスサービスの中心館である右京中央図書館と連携し、より一層充実した回答ができるようになりました。

図書館の 特色紹介



中央図書館の ココがスゴイ! を一挙ご紹介!

中央図書館は、昭和56年（1981年）4月に開館いたしました。

1階に児童図書室、2階に成人図書室と参考図書室を設置し、開館以来35年にわたって、赤ちゃんから大人まで、市民の皆様の読書活動や生涯学習の拠点施設として、ご利用いただいています。

また、近年は、隣接する京都アスニーや学校等との連携にも積極的に取り組み、サービスの向上と情報発信の充実に努めています。

今後とも、皆様に愛される「身近な図書館」づくりに、職員一同取り組んでまいりますので、ご来館・ご利用を心からお待ちしております。

〒604-8401

京都市中京区聚楽廻松下町9-2

市バス「丸太町七本松」下車すぐ。

JR「円町」駅・「二条」駅、地下鉄「二条」駅下車、

徒歩約15分 ☎075-802-3133



中央図書館の ココがスゴい! その3

学校との連携

—子どもたちに本の楽しさ伝えます—



出前ブックトークや出張読み聞かせなど、学校や児童館などからの訪問依頼も多く、子どもたちへ本の楽しさを伝える活動を積極的に行っています。

中央図書館の ココがスゴい! その4

工夫を凝らした 独自のイベント



プロの演奏を手軽に聴けるミニコンサート「本のもりの小さな音楽会」、 “ホラー” がテーマの「大人のお楽しみ会」、外国語で遊ぶ「多言語おはなし会」など、子どもから大人まで幅広い世代が楽しめる行事を行っています。

レファレンス



こぼれ話

～あなたの知りたいにおこたえます!～

レファレンスとは、みなさんからの質問・相談を受けて調べものに必要な資料を探すお手伝いをする事です。このコーナーでは、京都市図書館の調べものを担当する右京中央図書館の司書がレファレンスについてのエピソードを紹介します。

各図書館のカウンター窓口・電話・郵便、京都に関することならホームページ経由でも受け付けていますので、お気軽にレファレンスサービスをご利用ください。

“おこしやす、京都市図書館へ!!”

ある日の午前、「船岡山城と淀城の本が見たいのだけど」と女性が来られました。船岡山城? 淀城は知っていますが、船岡山城ってあったの? とドキドキしながら、京都の事柄を調べる際の基本資料『京都大事典』をお渡しし、ご覧いただいている間に調査することにしました。

「関東から来たの。もっと歴史がわかる詳しいものはないかしら?」

「まあ、はるばる関東からですか?」京都在住の者でさえ、船岡山城を知っている人は少ないのではないのでしょうか。

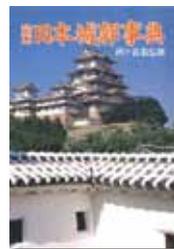
淀城については歴史に関する多くの資料に出てきましたが、船岡山城は、日本歴史の全領域を網羅している『国史大辞典』でも船岡山の項目に少し記載されている程度です。参考になりそうな文献も紹介されませんでした。そこで城や城郭の

キーワードで探してみることにしました。すると『定本日本城郭事典』や『図解近畿の城郭』に歴史や遺構について詳しく書かれていました。

淀城は豊臣秀吉の側室茶々が住んでいたことで有名ですが、戦国期と江戸初期の二回、築城されています。京都南郊を警護する役割の城として、交通の要所である淀に築城された平城です。一方、船岡山城は、洛中への北の入り口として重要な拠点である船岡山(北区紫野)に築城された山城です。応仁の乱の際、西軍・山名氏が城砦を築きました。

関東からお見えになった女性の方は、ひとしきりいろいろな本を手にして必要な箇所を複写され、「とても役に立ちました。」と微笑んでお帰りになりました。遠くから来ていただいた甲斐があり、ほっとしました。

年々、京都に関するご質問を京都在住の方のみでなく、全国各地の方からいただくことが多くなってきました。歴史都市、観光都市京都として注目されていることがよくわかります。皆様の探究心にお応えするため、日々精進しています。是非「おこしやす、京都市図書館へ!!」



(参考資料)

『定本日本城郭事典』
西ヶ谷 恭弘/編
秋田書店

- ・『京都大事典』
佐和 隆研/[ほか]編集 淡交社
- ・『国史大辞典12』
国史大辞典編集委員会/編 吉川弘文館
- ・『図解近畿の城郭1』
中井 均/監修、城郭談話会/編 戎光祥出版
- ・『京都紫野船岡山』
建勲神社/編集、船岡山「森の学校」/編集 建勲神社
- ・『京の城 洛中洛外の城郭』
京都市文化市民局文化財保護課/編
京都市文化市民局文化財保護課



「おもしろかった本」

毎年、中学校の生徒さん達が「生き方探究チャレンジ体験」として図書の配架や配送、おはなし会などの行事に参加し、図書館の仕事を体験しています。今号は、中央図書館で職場体験をされた生徒さんからの寄稿です。



◆ 京都市立太秦中学校 藤本 健史さん

『キケン』

有川浩／著 新潮社

僕がおすすめる本は『キケン』です。この本は、ギャグ的な笑いの要素や、大学生たちの青春も感じることができます。あらすじは、とある工科大学の機械制御研究部が学校の学園祭でラーメン屋をしたり、ロボット相撲大会に出場したりと色々なことをしていくものです。そして、この本には犯罪スレスレな事が出てきて、笑えるところもありますが、感動できる場面もあります。ぜひ読んでみてください。

◆ 京都市立西京高等学校附属中学校 M.Uさん

『パーシー・ジャクソンとオリンポスの神々 盗まれた雷撃』

リック・リオーダン／作 ほるぷ出版

私が小学2年生の時から付き合ってきたこの作品には、謎解きとアクションの要素がふんだんにつまこまれています。

主人公パーシーは、怪物におそわれたり、身の危険を感じながらも、盗まれたライトニングボルトのありかに迫っていきます。二転三転する犯人像…。最後まで展開が読めません！また、怪物に立ち向かって戦う姿はやはりかっこいいです。ぜひみなさんも読んでみてください。



◆ 京都市立下京中学校 平尾 亮介さん

『少年弁護士セオの事件簿 2 誘拐ゲーム』

ジョン・グリシャム／作 岩崎書店

あなたは少年弁護士を知っていますか？このシリーズは、セオという少年が探偵しながらに伯父やクラスメイトと協力して、事件を解決していくという話です。特にこの第2巻はおもしろく、突然セオの友達の少女が家から姿を消すという話です。そして、一人の男に誘拐の容疑がかかりました。本当にその男が誘拐していたのか？その少女を見つけることができるのか？みなさんが「あっ」と驚く結末が待っています。読んでみてください。



◆ 京都市立下京中学校 中村 元樹さん

『心を整える。』

長谷部 誠／著 幻冬舎

この本の著者は、プロのサッカー選手です。著者は、プロサッカー選手としては、特徴があるわけでもなく、試合を決定するフリーキックが蹴れるわけでもない。ですが、浦和レッズではタイトルを総なめにしました。それでは著者は何を持っているのか。それはメンタルコントロール力にある。心はよく「磨く」や「鍛える」などと表現されるが、著者は「心を整える」と言っています。その「心を整える」の意味とは？



◆ 京都市立松原中学校 高岡 優羽さん

『水鏡推理』

松岡 圭祐／著 講談社

文科省一般職の水鏡瑞希は、抜群のひらめきと推理力を持つ。だが、水鏡は正義感が強すぎて組織の枠を越え、暴走してしまった。そのため、研究費不正使用に関するタスクフォースに配属される。総合職に見下されている一般職が謎を解き、下克上するシーンはとてもスカッとします。また、雑学のような小ネタも入っているので、知識の幅を広げることができます。ぜひ読んでみてください。



京図ものがたり vol.43

発行
平成29年2月



QRコード

編集・発行

(公財)京都市生涯学習振興財団 財団本部総務課企画係
〒604-8401 京都市中京区聚楽廻松下町9-2
TEL 075-802-3141
ホームページ <http://www2.kyotocitylib.jp/>
携帯サイト <http://www.kyotocitylib.jp/i/>



編集◆後◆記
絵本には絵やリズムのあることばがあふれています。赤ちゃんをおひざにのせて絵本をひらき、心ふれあうひとときを過ごしてみませんか。
靴を脱いでくつろげる図書館の絵本コーナーには、赤ちゃんと一緒に楽しめる絵本がたくさんあります。新しいお気に入りが見つかるかもしれませんよ。(Y)

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「子どもと共に育む京都市民意識」を実践しましょう！

